

三歳児の84%はむし歯にかかっている

残念ながら、日本の子供たちのむし歯保有率は、他の疾患に比べてたいへん高いことが明らかにされています。

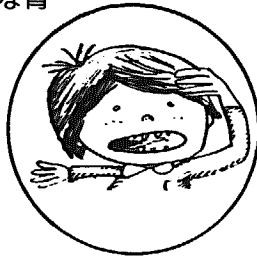
厚生省の調査をみてみましょう。表からもおわかりのように、2歳のむし歯保有率は1歳の約5倍になっているのが要注意です。つまり、むし歯予防は1歳から2

歳にかけての間が勝負どき、なのです。

昭和52年度に、幼児の歯科健康診査をそれまでの3歳児だけでなく、1歳6か月児にも行うようになったのもこのような背景からです。

むし歯の低年齢化——とでもいうべきこうした傾向を阻止できるのは、お母さん方の歯科衛生知識と子供に対する愛情であるといえましょう。

正しいみがき方のトレーニング時期です。上の歯は上から下へ、下の歯は下から上へ。かみあわせ面は、小さな前後運動で、かき出すようにみがきます。



本町の三歳児は五四・六%

黒埼町

本町の場合、一歳六か月児検診、三歳児検診などの総合的な検診を実施してきた効果がしだいに現われ、昨年十二月末現在で、三歳児のむし歯にかかっている幼児は、五四・六%と、全国平均を大幅に下回っています。

| 年齢 | むし歯のある子供の割合 | 一人当たり平均 |
|-----|-------------|---------|
| 一歳児 | 一一% | 〇・三本 |
| 二歳児 | 五二% | 二・六本 |
| 三歳児 | 八四% | 六・二本 |
| 六歳児 | 九八% | 九・〇本 |

歯と歯肉への歯ブラシの当て方

- 歯ブラシの毛束の横を歯と歯肉のつけ根にあてる。
- 1の位置から歯ブラシの柄を約45度ねじり、毛先の横で歯肉を強く圧迫する。
- ブラシの柄をねじり歯の先の方に向かわせる。歯と歯の間に毛先を入れてよく磨く。

半年に1度は歯の定期検診を

子供のむし歯は、進行が速いのが特徴です。そのうえ、一本一本が徐々にむし歯になるというよりも、一度に数本がむし歯になることが多いのです。

子供の歯は歯質が薄いため、むし歯になっても治療がしにくく、その上治療を怖がるなど厄介な面があるので、ふだんの予防が何よりも大切です。少なくとも半年に一回は定期検診を受けるのがよいでしょう。

歯の健康保持はまずむし歯予防から

心身の健康と切っても切れない関係にある歯——その歯をいつまでも丈夫に保つには、むし歯や歯周疾患（いわゆる歯ぐきのうろこ）といった歯の病気がかからないよう、ふだんから歯を清潔に保つことが大切です。

歯の「健康保持」はまずむし歯予防から——ということから、六(月)四(日)日から一週間「歯の衛生週間」が行われます。

今年の重点目標は「歯や口の中をいつもきれいに」です。

歯の健康保持は6・4歳児の予防から

乳歯は永久歯の水先案内人

子供の歯——乳歯はいずれ永久歯に抜け代わるのだから、少々むし歯になってもたいしたことはない——などと軽く考えていては、後々とり返しのつかないことになります。ですからご注意ください。

六・七歳になると、乳歯がぶらぶらになって、やがて抜け落ちますが、この乳歯こそ、その後にはえてくる永久歯——一生使う大切な歯——の基礎となるものです。

「乳歯は永久歯の水先案内人」といわれるものさうしたことからは、乳歯にむし歯があると永久歯との交換がうまくいかず、八重歯や乱ぐい歯（歯列不正）になってしまいます。

歯並びが悪いのは、顔だちにひびくばかりでなく、むし歯や歯周疾患の原因になります。

とくに子供の場合、歯の良し悪しは心身の成長に大きな影響を与えます。丈夫な子供は健康な歯から——子供の成長と歯について考えてみました。

歯みがきを習慣づけよう

むし歯の予防に欠かせないのが歯の「清掃」——歯をみがくことです。理想的には、飲んだり食べたりしたあとは必ず歯をみがくのがいちばんですが、少なくとも寝る前の歯みがきと、食事やおやつあとの「ブクブクうがい」の二つは実行させたいものです。

最初は子供もいやがり、多少めんどろかもいれませんが、習慣づけてしまえば、なんでもありません。そのためには、お母さんが子供

また、むし歯のために微熱が続き、リンパセンがはれ、さらに心臓病や腎炎などの全身病を起こす場合もあります。

そのほか、むし歯がひどいと、入前に出て目や喉を感ぜたり、正しい発音ができにくいため話すが苦痛となり、内向的な性格になることもあります。そして、場合によっては知能の発達にまで影響を与えることがあるといわれます。

歯を大切に——。

二歳を過ぎたら

子供に歯ブラシを持たせて、自分でみがく練習を始めてみましょう。お母さんもしっかり「お母さんもお母さん」に。最初はみがき方にこだわらず、自分でみがくという習慣づけに重点をおきましょう。ただし極端な横みがきだけはさせないように気をつけてください。

前歯がはえそろうたら

水を含ませた清潔なガーゼや脱脂綿を指先にまきつけて、歯の表面のよごれを軽くふきとってやりましょう。

供といっしょになって、正しい歯みがきのお手本を見せてやるのがよいでしょう。

社会保険 相談室開設

▼ところ 健康文化センター新潟厚生年金会館
「じゃあせコーナー」
(新潟市南万代町一八)
▼とき 毎月一日と十六日の午前十時から午後三時まで
(但し、当日が日曜・祝日のときは、翌日になります)
●国民年金・厚生年金・健康保険など、気軽に相談ください。
●各種関係諸届用紙の配布・受付もいたします。

主催 新潟社会保険事務所
新潟厚生年金会館

忘れていませんか 交通災害共済

四月一日から新しく昭和五十五年度の交通災害共済制度が始まっています。加入手続きを忘れていた方は今すぐ加入しましょう。

〇一人年額三、五〇〇円
〇手続きは役場会計課へ